

# 研究構想図

## 学校目標

自分の思いや夢を大切にし、たくましく未来を生き抜く児童の育成

## 児童の実態

自分の思いを持って話そうとする児童が増えたが、人の意見に対して反応することは、まだ不十分である。

## めざす児童像

- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・がんばりぬく子

## 研究主題

コミュニケーションを図る楽しさや大切さを実感できる児童の育成  
～ 主体的・対話的な学習をめざして ～

(1) 主体的・対話的で深い学びのある授業づくり

### 国語（文学的な文章を中心に）

### 外国語活動・外国語

#### ①児童と共に作り上げる授業づくり（学びの指針 ②）

- ・単元を見通して、付けたい力を明確にした学習計画づくり
- ・学習意欲を高める課題の工夫
- ・授業の課題を把握した授業改善

#### ②考えが広がったり、深まったりする交流（学びの指針 ③⑥）

- ・単元を見通した適切な交流
- ・目的を明確にし、学習形態を工夫した交流
- ・多様な考えを引き出したり、個々の考えを深めたりする教師の手立て

#### ②楽しさや大切さがわかる交流（学びの指針 ④）

- ・必然性のある交流の場の設定
- ・聞きたいな、伝えたいなと思えるための場の設定
- ・相互理解が図れる交流の場の設定

## (2) コミュニケーションスキルの向上

- ①「聴く」の6つのポイントの徹底（学びの指針 ④）
- ②声のものさしを意識した話し方（学びの指針 ④）
- ③コミュニケーションの5つのポイント（学びの指針 ④）
- ④表現活動の工夫（学びの指針 ④）

互いを認め合える学級づくり（生徒指導の3機能を意識して）